

# 平成28年度振興局政策コンペ事業 実績

	事業名	取組概要 事業内容
海 草	<p>熊野古道 紀伊路を未来につなぐ次世代育成事業</p> <p>実施主体 海南市教育委員会</p>	<p>①教材資料作成 海南市内の小学校5、6年生を対象に紀伊路の史跡・文化財を解説する資料を作成</p> <p>②現地学習・調査 現地を実際に歩き、座学で得た知識を深めたり、調査をしたりする現地学習を実施</p> <p>③学習発表会 授業や現地学習で学んだこと、自分たちで調べたことを発表することで学習効果を高める ・経費【海南市への補助】 ※海南市内小学校12校、小学校5年生 81人(黒江小・大東小)、6年生 321人が参加</p>
海 草	<p>聞いて、見て、学ぶ 地場産業</p> <p>実施主体 海草振興局</p>	<p>①海南市、紀美野町の地場産業(企業)を見学・体験するバスツアーの実施 ・実施時期 : 夏休み期間中 ・実施回数 : 2回 ・対 象 : 小中学生と保護者各20名 ※H28年8月2日((株)サンコー/うるわし館)、小学生12人・保護者7人が参加 H28年8月3日((株)フレック/紀陽除虫菊(株))、小学生18人・保護者7人が参加</p>
伊 都	<p>パイル産業と歴史的建造物で高野ブランドを発信！</p> <p>実施主体 高野口・九度山地域にぎわい創出委員会 (高野口商工会、高野口町商店会あきんど会、紀州繊維工業協同組合、JR西日本、南海電鉄、橋本市観光協会、橋本市、九度山町、伊都振興局)</p>	<p>①高野口が保有する歴史的建造物やパイルと九度山町の観光素材等を組み合わせた高野山麓地域を周遊する日帰り周遊バスツアーの実施 南海電気鉄道(株)と提携し、年4回開催予定</p> <p>②パイル製品の展示や歴史的建造物などを活かした高野口にぎわいフェスタを開催 フェスタ開催</p> <p>③橋本・伊都地域周遊促進のフリーペーパー作成</p> <p>※H28年5月7日、8日 JR高野口駅前でのおもてなし企画(楽しめませ 高野口！ ～来てよ・見てよ・触ってよ)を開催 :来場者数500人 H28年5月29日 南海電鉄と連携した日帰りバスツアー「大正ロマン溢れる歴史的建造物で音楽会」を開催 :参加者数19人 H28年6月25日 南海電鉄と連携した日帰りバスツアー「幸村ゆかりの地でそば打ちを楽しむ」を開催 :参加者数14人 H28年8月7日 南海電鉄と連携した日帰りバスツアー「戦国BASARA列車でいざ出陣！真田ゆかりの蓮華定院を訪ねる」を開催 :参加者数28人 H28年9月3日、4日 高野口にぎわいフェスタを開催 :来場者数3,000人 H28年11月19日 南海電鉄と連携した日帰りバスツアー「晩秋の四郷で串柿づくり体験と天然温泉で湯ったり」したが、最少催行人数に達しなかったため未催行 H29年2月25日 南海電鉄と連携した日帰りバスツアー「イチゴ食べ放題と冬のやどり温泉で湯ったり」を催行予定 :募集定員24名(2月7日で定員が満席)</p>
日 高	<p>探索！日高地方のものづくり</p> <p>実施主体 日高振興局 御坊日高地区雇用対策協議会(事務局:御坊商工会議所、御坊市)</p>	<p>①地元企業見学バスツアーの開催 ・実施時期 : 夏休み期間中の土曜日を中心に実施 ・実施回数 : 4回 ・対 象 : 小学生(高学年)と保護者(募集20～30名/回) ※H28年7月 2日(土)(アイエムティー(株)(印南町)・ミナベ化工(株)(みなべ町) 8組19名) 7月23日(土)((株)スミロン和歌山工場、松屋電工(株)日高工場(いずれも日高川町) 12組26名) 8月 4日(木)(アズビル金門和歌山(株)(御坊市)、(株)たにぐち日高川工場(日高川町) 10組20名) 8月20日(土)(ヨシダエルシス(株)、丸紀木材工業(株)、大洋化学(株)(いずれも御坊市) 10組20名)</p>
東 牟 婁	<p>「ひきこもり対策スタートアップ補助金」の創設</p> <p>実施主体 新宮・東牟婁社会参加支援センター運営会議(H28年度事務局:太地町) (構成:ひきこもり支援事業者(認定NPO法人ハートツリー)、新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町)</p>	<p>①ひきこもり者社会参加支援センターの設置 ・圏内6市町村が合同で新たに「ひきこもり者社会参加支援センター」を立ち上げる ・立ち上げに要する費用(人件費、交通費)の1/2を補助 ※県は運営会議にオブザーバー参加。 ※H28年8月から「ひきこもり者社会参加支援センター」が開所 H28年7月30日 新宮・東牟婁ひきこもり者社会参加支援センター「あづまブラッツ」で開所式を実施 H28年9月29日 第1回新宮・東牟婁ひきこもり者社会参加支援センター運営会議開催 H29年3月14日 第2回新宮・東牟婁ひきこもり者社会参加支援センター運営会議開催 ※利用者6名、見学者15名、問い合わせ15名(実人数)(H29年3月31日現在) ※問い合わせ者は全員が見学に来所 ※平成29年度は既存事業「『ひきこもり者』社会参加支援センター運営事業(所管:障害福祉課)」へ移行(利用登録者:10名)</p>
計		